

労務安全関係提出書類  
( 施工体制届出書 )



協力会社名 \_\_\_\_\_

事業主又はその代理人は毎月1回内容を確認すること。  
( 作業員名簿、健康診断期日、持込機械等 )

月日	/	/	/	/	/	/	/
確認者							
月日	/	/	/	/	/	/	/
確認者							

# 労務安全関係提出書類

## ( 施工体制届出書 )

この『労務安全関係提出書類』（施工体制届出書）は作業員に入場する協力会社とその下請負関係、就労する作業員とその雇用関係を正確に把握し、適正な施工体制の確保と技術の適正配置等を図るための基本的な書類であり、建設業法にも義務づけられています。従って工事着手前に大和から請負った一次協力会社に取りまとめ作業員に提出してください。

提出後記載事項に変更があれば随時内容を届出るものとします。

# 目 次

1 . 「安全関係提出書類」確認表及び指導記録 .....		P 1
2 . 誓 約 書 .....	(様式1号) .....	P 2
3 . 施工体制届出書 .....	(様式2号) .....	P 3
4 . 作業員名簿 .....	(様式3号) .....	P 4
健康診断個人票の写し、雇入れ通知書の写し		
5 . 作業主任者・作業指揮者選任報告書 .....	(様式4号) .....	P 5
6 . 有資格証写し .....		P 6
7 . 持込機械(一般)届出書 .....	(様式5号) .....	P 7
8 . 持込建設機械届出書 .....	(様式6号) .....	P 8
9 . 高年齢者就労報告書 .....	(様式7号) .....	P 9
10 . 年少者就労報告書 .....	(様式8号) .....	P 10
11 . 車両等の運行届出書 .....	(様式9号) .....	P 11
12 . 工事車両届 .....	(様式10号) .....	P 12
13 . 火気使用承認願 .....	(様式11号) .....	P 13
14 . 危険物・有害物持込使用届出書 .....	(様式12号) .....	P 14

# 「安全関係提出書類」確認表及び指導記録

## 1. 確認表

受領者氏名

様式	提出書類名称	受領日	確認	様式	提出書類名称	受領日	確認
1号	誓約書			9号	車輛等の運行届出書		
2号	施工体制届出書			10号	工事用車両届		
3号	作業員名簿			11号	火気使用承認願		
4号	作業主任者等選任報告書			12号	危険物・有害物持込使用届出書		
	有資格証写し						
5号	持込機械(一般)届出書						
6号	持込建設機械届出書						
7号	高年齢者就労報告書						
8号	年少者就労報告書						

## 1. 指導記録

受領者氏名

指導月日	指導事項	指導相手先氏名	巔末

注)「巔末」欄には指導の結果、何日にどう是正したか簡潔に記入のこと。

提出年月日：平成 年 月 日

## 誓 約 書

株 式 会 社 大 和

作業所名 \_\_\_\_\_

作業所長 \_\_\_\_\_ 殿

( 監 督 員 )

住 所 \_\_\_\_\_

会 社 名 \_\_\_\_\_

代 表 者 名 \_\_\_\_\_ 印

現 場 代 理 人 氏 名 \_\_\_\_\_ 印

この度、貴社より受注しました当工事の施工にあたり、下記の事項を遵守する事を誓約致します。

### 記

- 1 . 労働基準法、労働安全衛生法、その他労働関係法令、及び貴社で定める安全衛生基準に則り、貴作業所における安全衛生管理に自主的、積極的に取り組み、別記事項を忠実に遵守いたします。
- 2 . 外国人の不法就労者を絶対に使用いたしません。(入管法)
- 3 . 暴力団関係者を絶対に使用いたしません。(暴力団対策法他)
- 4 . 道路交通法、道路運送車両法、貨物自動車運送事業法、ダンプ規制法等を遵守し、違反車両(過積載、白トラ等)は絶対に使用いたしません。
- 5 . 建設業法、労働者派遣法、その他関係法令を遵守し、法違反は絶対にいたしません。
- 6 . 当社の関係下請人会社にも、全て同様の事項を徹底し、遵守させると共に貴作業所に従事する作業員については、雇入通知書、労働契約書、健康診断個人票等を弊社にて完備し、貴社が必要とする者については申し出により提出します。

尚、以下の提出書類についても、内容に相違有りません。

作業所名 \_\_\_\_\_

## 施工体制届出書（変更届）

平成 年 月 日

		一 次 協 力 会 社	二 次 協 力 会 社	( ) 次 協 力 会 社	( ) 次 協 力 会 社
受注者	直近上位注文会社名	株式会社 大 和			
	会社名				
	代表者名	印	印	印	印
	住所				
	電話番号	TEL - - FAX - -	TEL - - FAX - -	TEL - - FAX - -	TEL - - FAX - -
	受注工事に係る建設事業許可(500万以上要許可)	建築大臣 特 知事 [ 一般 ] 第 号	建築大臣 特 知事 [ 一般 ] 第 号	建築大臣 特 知事 [ 一般 ] 第 号	建築大臣 特 知事 [ 一般 ] 第 号
	現場代理人氏名				
	主任技術者名及び資格要件	資格 A, B, C 1.2 - 技、施、士	資格 A, B, C 1.2 - 技、施、士	資格 A, B, C 1.2 - 技、施、士	資格 A, B, C 1.2 - 技、施、士
	安全衛生責任者氏名	常 駐	常 駐	常 駐	常 駐
	雇用管理責任者名				
契約内容	工事の概要				
	受注工事工期	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
	就労予定労働者数	人/日	人/日	人/日	人/日
	契約年月日	至 平成 年 月 日	至 平成 年 月 日	至 平成 年 月 日	至 平成 年 月 日
	契約書等の写し	決定通知書の通り(契約No )	決定通知書の通り(契約No )	決定通知書の通り(契約No )	決定通知書の通り(契約No )
	契約金額	A . 2500万未満 B . 2500万以上 (主任技術者は専任)	A . 2500万未満 B . 2500万以上 (主任技術者は専任)	A . 2500万未満 B . 2500万以上 (主任技術者は専任)	A . 2500万未満 B . 2500万以上 (主任技術者は専任)
	工事代金支払方法	大和規定による 締切日 毎月20日 支払日 翌月15日	締切日 毎月 日 支払日 翌月 日 但し、 月は 日、支払 月 日 但し、 月は 日、支払 月 日	締切日 毎月 日 支払日 翌月 日 但し、 月は 日、支払 月 日 但し、 月は 日、支払 月 日	締切日 毎月 日 支払日 翌月 日 但し、 月は 日、支払 月 日 但し、 月は 日、支払 月 日
記載要領	「現場代理人名」(置かない場合は担当責任者職氏名) 「主任技術者名・資格」(必ず置かなければならない) 建設業法第26条に基づく主任技術者の氏名を記入。資格は保有国家資格名、又は該当実務経験者のA～Cに印する。 主任技術者の資格要件 * 1級施管等と略名で記入 ・ 1, 2級国家資格者 (技能士、* 施工管理技士、建築士他) 但し 2級技能士は検定合格後1年以上実務経験を有する者 ・ 該当建設業に関する実務経験 A . 大学・高専卒(指定学科)..... 3年以上 B . 高校卒(指定学科) ..... 5年以上 C . 上記以外 ..... 10年以上	「安全衛生責任者名」(職長等) 労働安全衛生法第16条に基づく安全衛生責任者の氏名を記入する。 「雇用管理責任者名」(必ず専任) 建設労働者雇用改善法第5条に基づく雇用管理責任者の氏名を記入する。 「工事の概要」 受注工事の概要を記入。概要は工事の内容、役割分担、規模等が判断出来る内容とする。 (例)型枠工事の場合 普通型枠工事組立 m <sup>2</sup> 、打放型枠組立 m <sup>2</sup>	(例)型枠解体工事の場合 型枠解体 m <sup>2</sup> 「就労予定労働者数」 1日の平均常時使用予定労働者数(実人数)を記入 「契約書等の写し」 契約書であれば書式は問わない また、同写しは金額を抹消したもので可とし、以下の項目が記載された約款を含むものとする。	・ 資機材の提供等に関する事項 ・ 第3者への損害に関する事項 ・ 検査、引渡方法 ・ 紛争の解決方法 ・ 債務不履行等に関する事項  この届出事項に変更があった時は、直ちに変更届を提出する。 記入欄が不足の場合は戸大安様式2号の1を使用する事。	

この書類は「建設労働者雇用改善法に基づく報告書」を兼ねるものとする。

( 次下請負)  
会社名

( 提出先作業所名)

作業員名簿

平成 年 月 日

ふりがな 氏名	現住所 (TEL)	職 種	性 別	生年月日	雇入年月日	健康診断受診日	特殊健康診断 受診日	資 格 [ 名 称 号 ]					
	緊急時家族他連絡先 (TEL)			( 年 齢 )	( 経 験 年 数 )	血 圧	種 類	免 許	作業主任者 技能講習	技能講習	特別教育	その他	
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							
			男	T S 年 月 日	T S 年 月 日	年 月 日	年 月 日						
			女	才	年	最低 最高 ~							

- 注) 1. 新たに作業を開始する協力会社の方は作業班毎に作業員全員につき貴社備付の作業員名簿等に基づいて上記項目を調査し、作業開始日までに当社作業所へ提出して下さい。  
 2. 作業員が変更する場合も速やかに追加報告して下さい。  
 3. この作業員名簿は作業所にて工事終了時まで保管すること。  
 4. 重層下請による場合、それぞれの会社毎に作成して1次下請業者がまとめて提出して下さい。  
 5. 資格については免許証等の写しを一緒に提出して下さい。

## 作業員・作業指揮者選任報告書

この工事の施工のため、下記の者を選任しましたので資格者証（コピー）を添えて報告します。

該 当 作 業 等	氏 名	選 任 年 月 日	資 格 番 号	備 考
作業主任者				
作業主任者				
作業主任者				
作業主任者				
作業主任者				
作業主任者				

### 作業主任者を配置すべき工事

1	高圧室内作業	8	ずい道等の覆工作業	15	コンクリート橋架設等作業
2	ガス溶接作業	9	採石のための掘削作業	16	コンクリート造の工作物の解体等作業
3	木材加工用機械作業	10	はい作業	17	特定化学物質等作業
4	コンクリート破砕器作業	11	型枠支保工の組立等作業	18	酸素欠乏危険作業
5	地山の掘削作業	12	足場の組立て等作業	19	有機溶剤作業
6	土止め支保工作業	13	建築物等の鉄骨の組立等作業	20	木造建築物の組立等作業
7	ずい道等の掘削等作業	14	鋼橋架設等作業	21	その他法令で定められた作業

### 作業指揮者を要する作業

1	コンクリートポンプ車の輸送配管等の組立て等作業	8	墜落防止作業
2	杭打ち(抜)機の組立て等作業	9	クレーンの組立て等作業
3	導火線発破作業	10	デリックの組立て等作業
4	電気発破作業	11	エレベーター組立て等作業
5	停電、活線又は活線近接作業	12	建設用リフトの組立て等作業
6	ガス導管防護作業	13	その他法令で定められた作業
7	荷(重量物)の積み卸し作業		





# 持込機械（一般）届出書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所殿

住 所

会 社 名

安全衛生責任者

印

下記機械等を点検整備のうえ、持込・使用いたしますのでお届けいたします。なお使用にあたっては、常に始業前点検を励行し関係法令を遵守する事を誓約します。

	機 械 名	型式・能力	点検者	持込年月日	持出予定月日	取扱責任者	受理
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

持 込 時 点 検 表																						
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
アース・二重絶縁の確認	手元スイッチ・制御回路	キャブタイヤ及コネクタ	外観的損傷・接続端子	自動電撃装置	溶接ホルダー	保護カバー	回転部の覆い（軸部カバー等）	操作部（ハンドル・レバー）	滑車・フックの外れ止め	ワイヤーロープ・チェーン	圧力計・安全弁等計器類	ホースジョイント	ホース取付状況	転倒防止装置	日除けカバー	巻込防止	反バツ防止装置	としいの状況				

	機 械 名	点 検 項 目		機 械 名	点 検 項 目
A	手持丸鋸	1, 2, 3, 4, 7	I	コンプレッサー	1, 2, 3, 4, 8,12,13,14
B	据付丸鋸	1, 2, 3, 4, 7,18	J	電動ホイスト	1, 2, 3, 4,10,11,17
C	高速カッター	1, 2, 3, 4, 8,19	K		
D	ベピサンダー	1, 2, 3, 4, 7,19	L		
E	ディスクサンダー	1, 2, 3, 4, 7, 9,19	M		
F	電動ドリル	1, 2, 3, 4	N		
G	アーク溶接機	1, 2, 3, 4, 5, 6	O		
H	ガス溶接機	12,13,14,15,16	P		

受理された持込機械には、届出書類提出時に持込機械届出済証を受領し機械に明示すること

作業所にて記入

受領印	作業所長	担当者

# 持込建設機械届出書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所殿

下記の機械の持込を別紙の点検表、定期自主検査表を添えてお届けします。

会 社 名

安全衛生責任者

印

建設機械	名称		仕 様	型 式		
	番 号			重 量 t		
使用目的			使用期間		自 年 月 日	
					至 年 月 日	
運 転 者	氏 名	年 月 日	資 格	免 許 技能講習 特別教育	取得 年 月 日	
	生年月日				番 号	
機械の特性	容量	能力	全長	m 前幅	m 前高	m
	走行速度		km/H 接地圧	kg/cm <sup>2</sup> 注意事項		
特定自主検査実施日		年 月 日	注 意 事 項			

受領印	作業所長	担当者

< 作業中守ること >

1. 運転者は必要資格者であること。
2. 運転者には作業内容、指揮系統、合図、運行経路等安全事項を教育すること。
3. 組立、架装替、解体時は作業指揮者を定めて直接指揮のもとに実施すること。
4. 月例の定期自主検査を実施記録し報告すると共に始業前の日常点検を励行せしめること。
5. 持込機械届出済証を表示すること。

# 高年齢者就労報告書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所名 \_\_\_\_\_

作業所長 \_\_\_\_\_ 殿

住 所 \_\_\_\_\_

会 社 名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

安全衛生  
責 任 者 \_\_\_\_\_ 印

貴作業所の工事を施工するにあたり、下記の者は満60才以上ですが当社の責任において適正配置をして就労させますので報告致します。

なお満65才以上の者は、高所作業はさせません。

## 記

氏 名	生 年 月 日	満年齢	職 種 ・ 作 業

# 年少者就労報告書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所名 \_\_\_\_\_

作業所長 \_\_\_\_\_ 殿

住 所 \_\_\_\_\_

会 社 名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

安全衛生責任者 \_\_\_\_\_ 印

貴作業所の工事を施工するにあたり、下記の者、満18才未満ですが、当社の責任において就労させますので、健康診断個人票、年令証明書（住民票抄本可）を添えて報告いたします。また危険有害業務には就労させません。

## 記

氏 名	生 年 月 日	年 齢 ( 満 )	職 種	作 業 内 容

# 通勤車輛・残土搬出入車輛及び資機材搬出入車輛 に関する運行届出書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所殿

安全運転  
管理者氏名 \_\_\_\_\_ 印

住 所 \_\_\_\_\_  
会 社 名 \_\_\_\_\_  
代 表 者 名 \_\_\_\_\_ 印

貴殿を \_\_\_\_\_ 事業所の安全運転管理者に任命いたします。

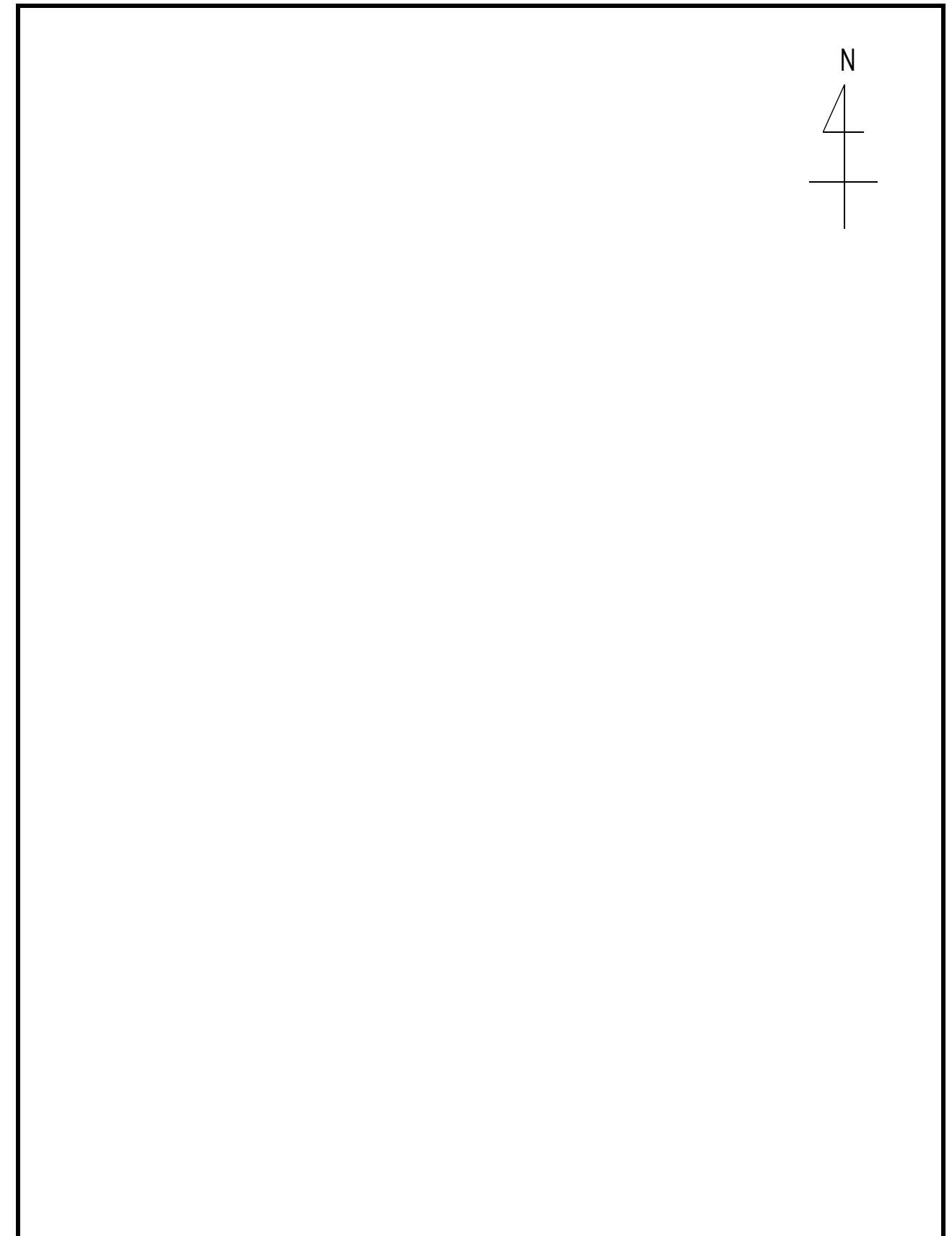
下記安全管理要領を遵守し、業務遂行に一層の努力をせられたい。

運 転 者 名	印	車 検 期 限	年 月 日まで
副運転者名	印	順 路	から
使用車輛			右略図の通り
車 輛		距 離	約 _____ km
定 員	名	所要時間(片道)	約 _____ 時間 分
用 途		通 行 期 日	年 月 日から
所 有 者			年 月 日まで

## < 安全管理要領 >

- 1) 事業主・安全運転管理者は、運転者の運転経験年数、年齢、人柄、過去の経験、健康状態等を考慮し、指名選任すること。
- 2) 運転者は常に人名を尊重し道路交通法令、条令、その他の規定を守る。又、悪天候や夜間の運転は特に慎重に行うこと。
- 3) 運転者の疲労を防止する為、時間外労働、休日労働又は過激な労働は極力避けること。
- 4) 法令点検、定期点検、始業点検を行い、その結果を記録する事。

略 図



# 工 事 用 車 両 届

平成      年      月      日

株式会社 大 和

作業所名 \_\_\_\_\_

作業所長 \_\_\_\_\_ 殿

住 所 \_\_\_\_\_

会 社 名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印

貴社の \_\_\_\_\_ 工事を施工するにあたり、下記のとおり車両を  
運行しますので、お届けいたします。

使用期間		自      年      月      日 ~ 至      年      月      日			
所有者氏名				安全運転管理者氏名	
車両	型式			車両番号	
	車検期間	自      年      月      日 ~ 至      年      月      日			
運転手	氏名			生年月日	
	住所				
	免許の種類			免許番号	
自賠償	保険会社名			証券番号	
	保険期間	自      年      月      日 ~ 至      年      月      日			
任意保険	保険会社名			証券番号	
	対人		対物		搭乗者
	保険期間	自      年      月      日 ~ 至      年      月      日			
運行経路					

- (注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。  
 2. この届出書に「任意保険」の証書(写)を添付し提出すること。  
 3. マイクロバス等についても記載すること。  
 4. 運転者が変わった場合はその都度届け出ること。

# 火 気 使 用 承 認 願

平成      年      月      日

株式会社 大 和

作業所名 \_\_\_\_\_

作業所長 \_\_\_\_\_ 殿

会 社 名 \_\_\_\_\_

安全衛生責任者 \_\_\_\_\_ 印

下記の要領で火気使用いたしたく承認願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨ご報告いたします。

使用目的 火気の種類 管理方法は該当事項を \_\_\_\_\_ で囲んで下さい。

使 用 場 所				
使用目的	工 事	溶接、溶断、圧接、防水、乾燥 その他 ( _____ )	使用日時	月      日 時   分 ~ 時   分
	日 常	採暖、湯沸、炊事 その他 ( _____ )	使用期間	月   日 ~ 月   日
火 気 の 種 類		電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪、その他 ( _____ )		
管 理 方 法		消火器、防火用水、消火砂、防水シート、受皿、標識、監視 取扱上の注意 ( _____ )		
火 元 責 任 者 (跡始末巡回者)				
火気使用責任者				

火元責任者は、作業終了30分後に再度巡回し、消火の確認を行い報告すること。

許可第	号	(許可年月日)	年	月	日
火 気 使 用 許 可		作業所長	印		
		担当係員	印		
許 可 条 件					

(写しは協力会社にて保管)



# 危険物・有害物持込使用届出書

平成 年 月 日

株式会社 大 和

作業所殿

会社名 \_\_\_\_\_

安全衛生責任者 \_\_\_\_\_ 印

このたび、下記の危険物・有害物を持込み使用するのでお届けします。なお、使用に際しては関係法規に定められた事項を遵守するとともに盗難防止に努めます。

使用材料	商品名	メーカー名	搬入量	種別	含有成分
工事名及び 使用場所	(災害又は健康障害の発生しやすい場所は、必ず記入する。)				
保管場所			使用機械 又は工具		
使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日(予定)				
作業主任者					
取扱責任者					
換気方法・種類					
備考	(防毒マスクなどの使用又は他の機種に関係ある事項などを記入する。)				

1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入して下さい。
2. 危険物とは、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガスなどをいう。
3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質などをいう。